

# 外交・安保サマーセミナー

## 「21世紀前半の国際政治と日本」

主催：特定非営利活動法人ユーラシア21研究所

外交・安全保障に関心を持つ学生の皆様へ

次期大統領選挙に揺れる米国。出口の見えない対テロ戦争で疲弊するこの超大国は、新政権下でどのような世界戦略を展開していくのでしょうか。また、エネルギーを武器に着実に国力を回復するロシア、深刻な内部矛盾を抱えながらも地域大国としての地位を固めさらに資源を求めて世界に進出する中国、核開発を断固継続させて米国と対峙するイラン、巧みな外交で大国を翻弄し今中東への核拡散を疑われる北朝鮮は、それぞれどのような国家戦略を推し進めるのでしょうか。そしてますます不安定さと複雑さを増す21世紀前半の国際情勢の中、いったい日本はどのような外交・安全保障政策をとるべきなのでしょうか。

このたび、特定非営利活動法人ユーラシア21研究所は、「21世紀前半の国際政治と日本」をとことん議論する外交・安保サマーセミナーを開催いたします。国際政治や安全保障を真剣に学ぶ学生、国際ビジネスの最前線で活躍するビジネスマン、外交や安全保障の第一線で活躍した元外交官や自衛官、この分野の最新動向を研究する研究者たちが、世代を超えて集い、夏の伊豆高原で2泊3日、世界と日本について議論を深め、横と縦のネットワークを広げようという企画です。国際情勢を真剣に学びたい方のご参加をお待ちしています。

特定非営利活動法人ユーラシア21研究所理事長 吹浦忠正  
「外交・安保サマーセミナー」実行委員会委員長 菅原 出

- 日時** 2008年7月30日(水)午前11時半  
～8月1日(金)お昼頃までを予定
- 場所** シースケープ伊豆高原(静岡県伊東市八幡野字ニタ1131-62)  
・伊豆急行線伊豆高原駅より徒歩約20分/駅前よりタクシー利用可
- 参加費** 無料(2泊3日の宿泊費・食費込み)  
・研修所までの交通費は自己負担
- 参加資格** 外交・安全保障に関心を持つ国内外の大学生・大学院生・社会人
- セミナー・プログラム**  
・参加者全員が議論を行う全体会と9つの分科会で構成  
・参加者は関心のある分科会を3つ選択し参加する

## セミナー・プログラム詳細

### 全体会1「複眼で見る21世紀」 講師：吉崎 達彦

テロ対策から金融不安、さらにはエネルギー政策まで、21世紀は「国家が忙しくなる時代」であるようです。特に新興国の追い上げにあう先進国としては、どんな国家戦略が求められるのか。経済と安全保障という「複眼」で日本の前途を考えましょう。

### 全体会2「米中接近と日米関係」 講師：坂本 正弘

21世紀初頭の国際政治の大きな特色は米中の接近である。それはブッシュ政権の「価値外交」から「権力外交」への転換と、したたかな中国外交の符合といえるが、北朝鮮を巡る折衝が重要な契機となっている。この動きはすでに日米関係にも大きく影響しているが、今後はどのようなインパクトを与えるのか？

### 全体会3「ロールプレイ(演習)」

#### 分科会1-1「冷戦後の安全保障概念と軍隊の役割」 講師：岡本 智博

安全保障概念が国家安全保障という伝統概念から多様化してきた。それに呼応して、軍隊の役割も大きく変化してきている。自衛隊や諸外国の軍隊の実例を挙げつつ、21世紀の安全保障概念と軍隊の役割について考える。

#### 分科会1-2「アメリカの外交政策とインテリジェンス」 講師：菅原 出

911以降のアメリカの外交政策決定過程においてインテリジェンスはどのような役割を果たしたのか？イラク大量破壊兵器に関するインテリジェンスを例にとり、対テロ戦争時代のインテリジェンスについて考える。

#### 分科会1-3「外交とは何か？」 講師：鈴木 邦子

外交とは何か、基本的概念に戻って考える。外交は何のために行なうのか。外交を支えるものは何か。日本の国家戦略を考えるにあたり、基本に戻って考えてみる。

#### 分科会2-1「日本の防衛諸問題と中国の軍事力増強」 講師：大串 康夫

21世紀前半の複雑な国際環境にあって、東アジア、とりわけ日本をめぐって現在どのような安全保障問題が存在するのでしょうか。そして目覚ましい経済成長を背景に増強を続ける中国の軍事力は、日本の安全保障にどのような影響を及ぼす可能性があるのでしょうか。日本の防衛上の諸問題と中国の軍事力について、深く、広く議論します。

#### 分科会2-2「外交と軍事」 講師：岡本 智博・鈴木 邦子

軍事革命って何？米軍再編はいったいどうなっている？中国の軍事力って本当はどれくらいすごいのか？21世紀の日米同盟はどうなる？「外交と軍事」について、数ある興味深いテーマから、受講者自身がテーマを選べるセミナー。

#### 分科会2-3「日本の領海警備の現状—尖閣諸島問題に関する現場サイドの対応—」

講師：坂本 新一

日本の領海警備の現状はいったいどうなっているのだろうか。尖閣諸島をめぐって関係諸国は日々どのような攻防を繰り広げているのだろうか。元海上保安官の講師が、尖閣諸島問題の起源から現在までの経緯を、現場での実体験をもとに裏話も含めて解説いたします。

## セミナー・プログラム詳細

### 分科会3-1 「朝鮮半島をめぐる安全保障情勢」 講師：大串 康夫

北朝鮮を「悪の枢軸」と名指しし、レジーム・チェンジも辞さない強硬姿勢でのぞんだ第一期ブッシュ政権の時代と比較して、2008年現在の朝鮮半島をめぐる安全保障情勢は一変した感がある。何がどう変わり、今後どのように発展する可能性が高いのか？

### 分科会3-2 「イラク戦争後の中東情勢とイラン」 講師：宮家 邦彦

サダム・フセイン政権のレジーム・チェンジとシーア派政権の誕生は、中東湾岸地域にどのような影響を与えているのか？イラクで疲弊したアメリカと確実に影響力を増大させるイラン。中東に今何が起きているのか？

### 分科会3-3 「多極化する世界秩序の中での日露関係」 講師：ロシア専門家

未曾有のエネルギー価格の高騰という追い風を受け、国際政治経済の表舞台に再台頭するロシア。米露中三国関係の構造変化を踏まえて我が国はロシアとどう向き合うべきか？

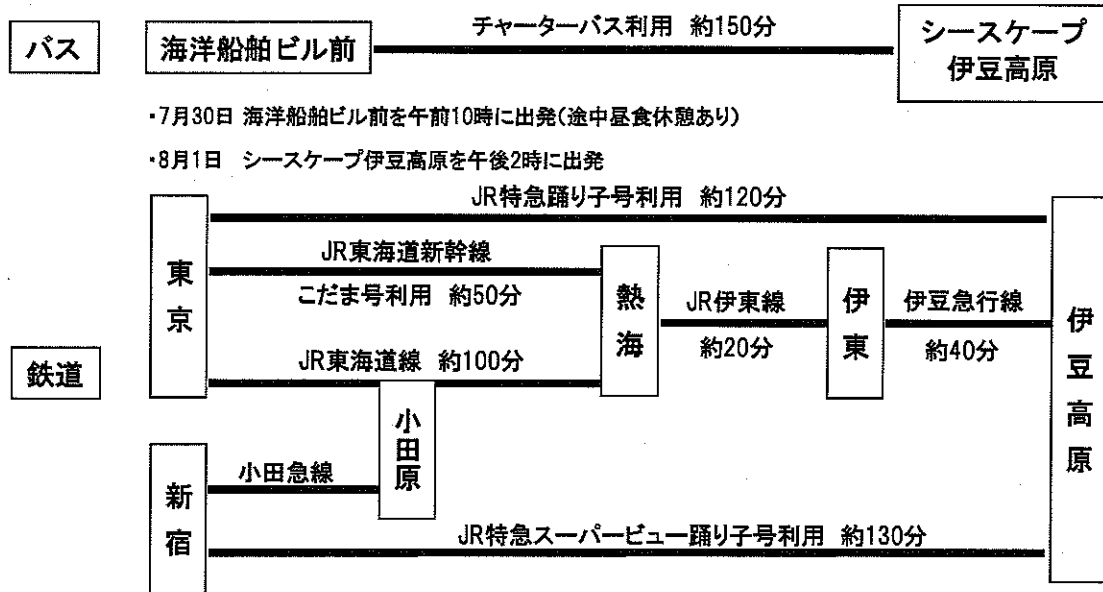
## スケジュール(詳細については検討中)

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
7月30日 (水)		945	1000		12		14	1430-1600			1630-1830		19	2000-2200	
		集合・バス乗車	バス移動					集合・受付	全体会	吉崎講演 坂本講演	休憩	分科会1-1	夕食	全体会	
			分科会1-2												
			分科会1-3												
7月31日 (木)	8	900-1100			12	1300-1500		1530-1730		1800					
		朝食	分科会2-1	休憩	昼食	分科会3-1	レクレーション	夕食&懇親会							
			分科会2-2			分科会3-2									
			分科会2-3			分科会3-3									
8月1日 (金)		800-1200			12		1400								
		全体会 演習(ロールプレイ)		昼食	休憩	解散・バス移動									

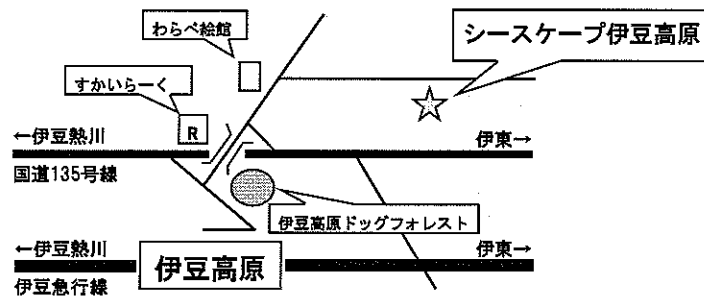
## 講師(予定・敬称略)

- ・大串 康夫氏(元航空自衛隊航空総隊司令官)
- ・岡本 智博氏(元統合幕僚会議事務局長)
- ・坂本 正弘氏(日本戦略研究フォーラム副理事長)
- ・坂本 新一氏(元海上保安官)
- ・鈴木 邦子氏(岡崎研究所主任研究員)
- ・宮家 邦彦氏(元外務省アフリカ中東局参事官・元在イラク公使)
- ・吉崎 達彦氏(株式会社双日総合研究所副所長)

## 会場までの交通



## 会場付近の略図



## 外交・安保サマーセミナー「21世紀前半の国際政治と日本」

### 参加申し込みについて

以下の項目について、下記e-mailアドレス宛に送付してください。

e-mail: gaikoanpo@gmail.com 申し込み締め切りは7月22日午後5時

- ①氏名 (ふりがなもお願いします)
- ②所属 ※大学生・大学院生の場合は所属大学、学部、研究科、学年を明記。
- ③現住所
- ④Eメールアドレス
- ⑤参加希望分科会 ( )の中に第1分科会から第1希望の順で第3希望まで数字を入れてください。  
 (おかげさまで多くの方に参加いただくため、すべての希望に沿えないことをあらかじめご了承ください。)  
 1(30日)－( )、( )、( )      2(31日午前)－( )、( )、( )  
 3(31日午後)－( )、( )、( )
- ⑥関心を持っている分野について(例:北東アジアの安全保障)
- ⑦現在の日本の外交・安全保障についての問題意識(100字以内で)

お問い合わせ

「外交・安保サマーセミナー」実行委員会事務局 伊藤  
 e-mail: gaikoanpo@gmail.com